



Metalart Group

株式会社 メタルアート

第91期 定時株主総会
2022年6月24日

証券コード: 5644



目次

第91期 定時株主総会

| | |
|-------------------------|----|
| 会議の目的事項 | 5 |
| 監査報告 | 6 |
| 事業報告 | 7 |
| 2022年度業績予想について | 11 |
| 2030年ビジョン | 14 |
| ～3年目の取組みについて～ | |
| 第91期（2022年3月期）連結計算書類... | 34 |
| 質疑応答 | 37 |
| 議案審議 | 38 |



会議の目的事項

報告事項

1. 第91期 事業報告、連結計算書類、会計監査人及び監査役会の連結計算書類の監査結果報告の件
2. 第91期 計算書類の内容報告の件

決議事項

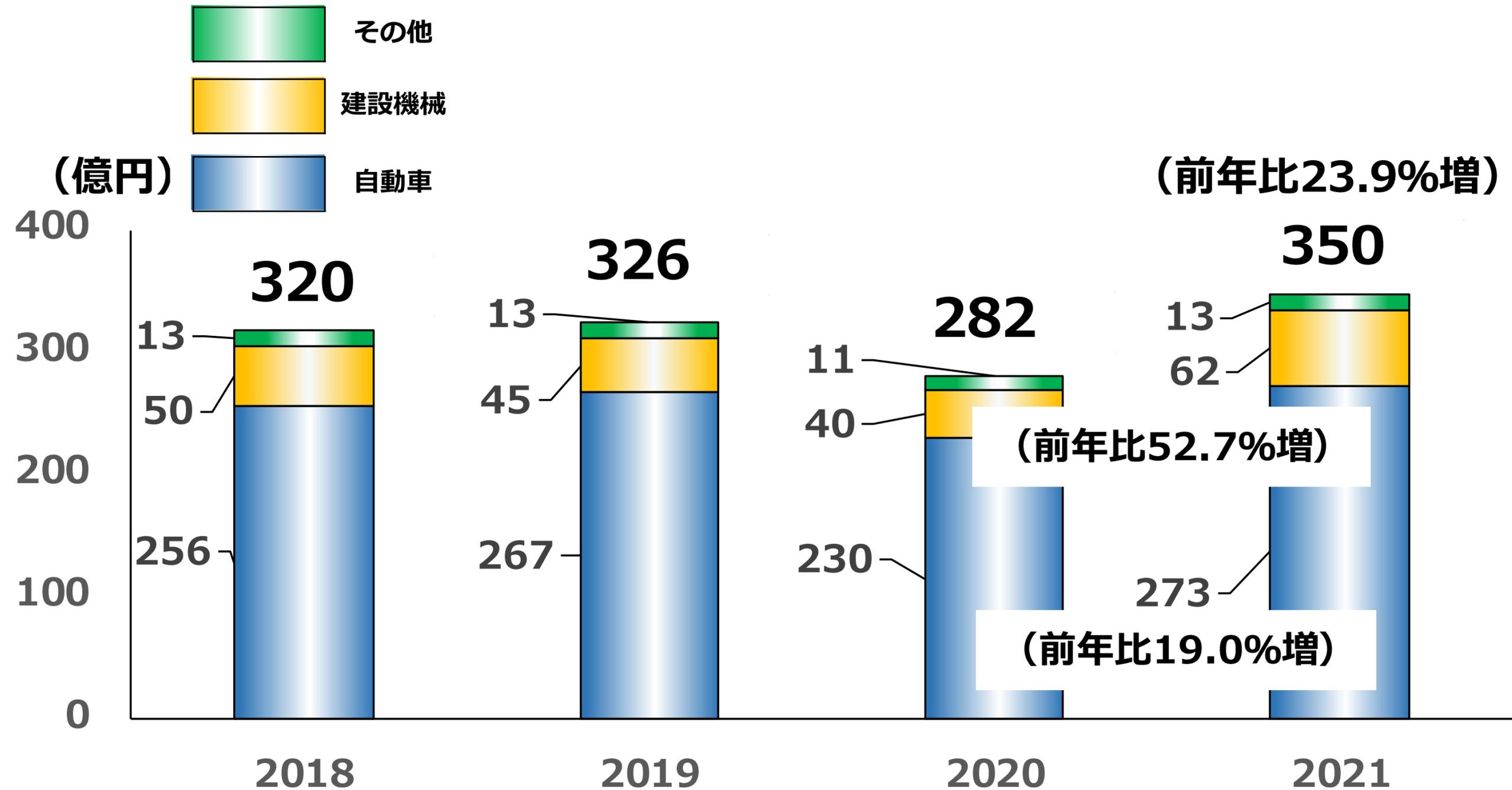
- | | |
|-------|------------------|
| 第1号議案 | 剰余金処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第4号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |
| 第5号議案 | 取締役賞与支給の件 |
| 第6号議案 | 取締役及び監査役の報酬額改定の件 |

監查報告

事業報告

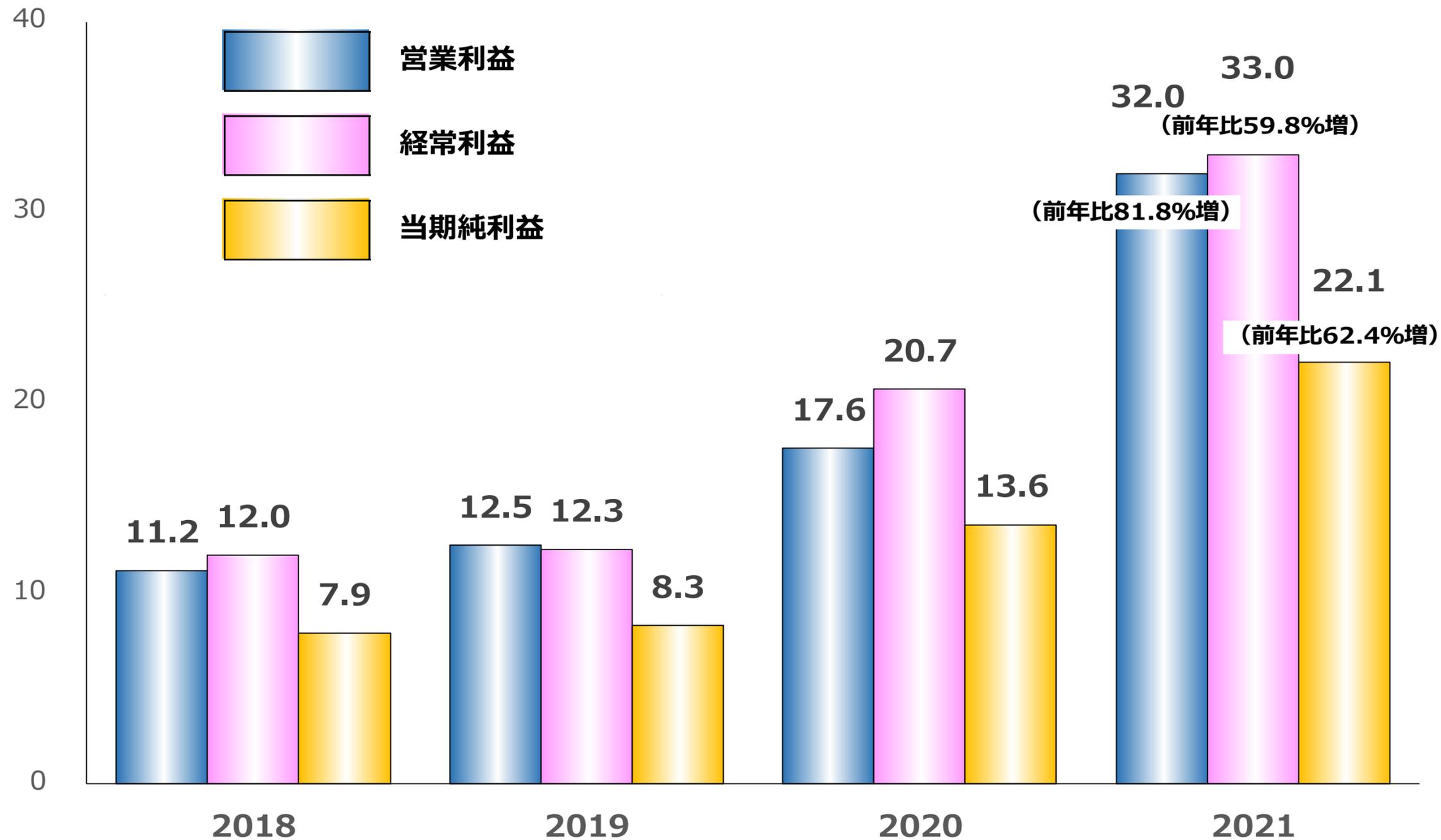
代表取締役 友岡 正明

当社グループの現況（売上高）

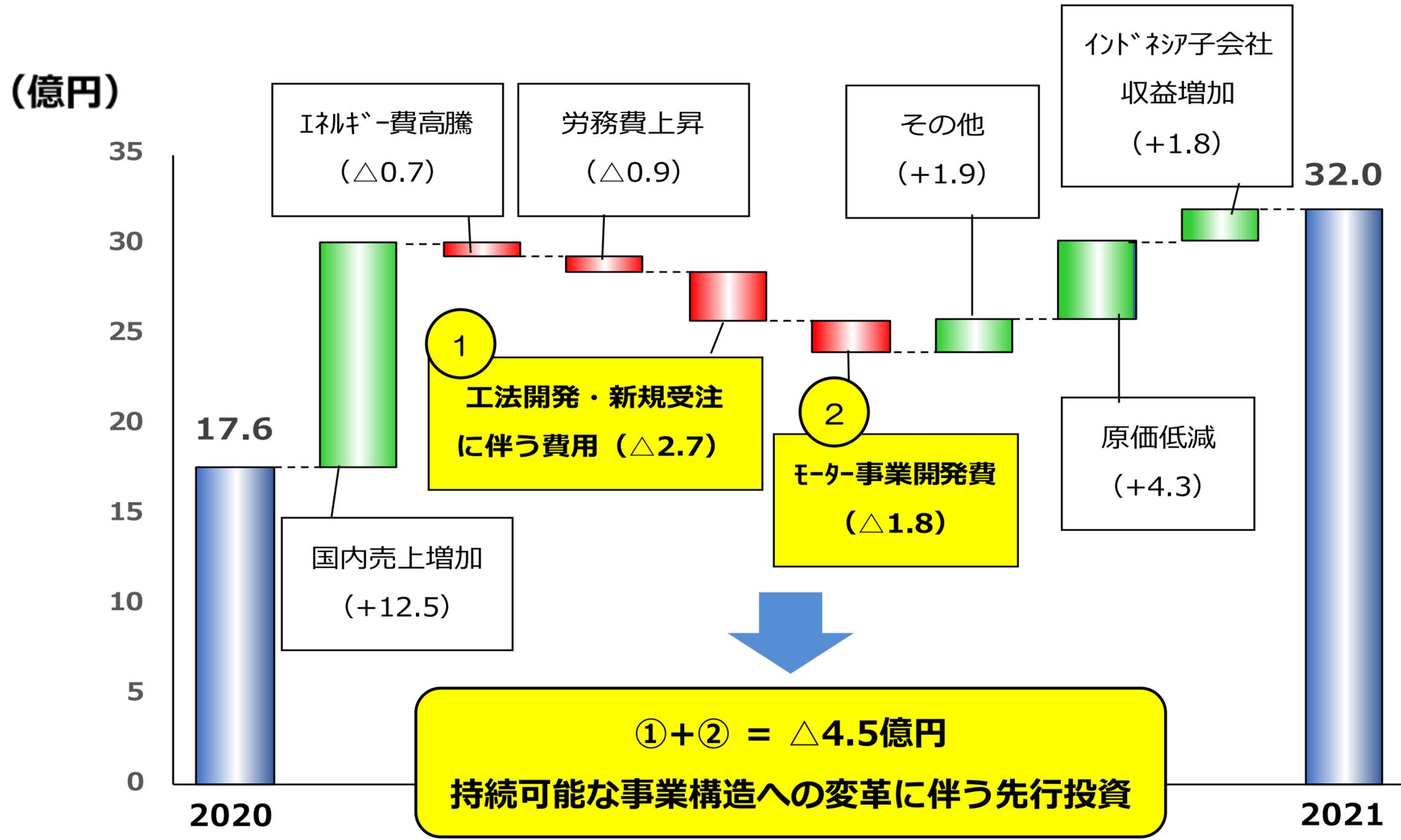


当社グループの現況（利益）

(億円)

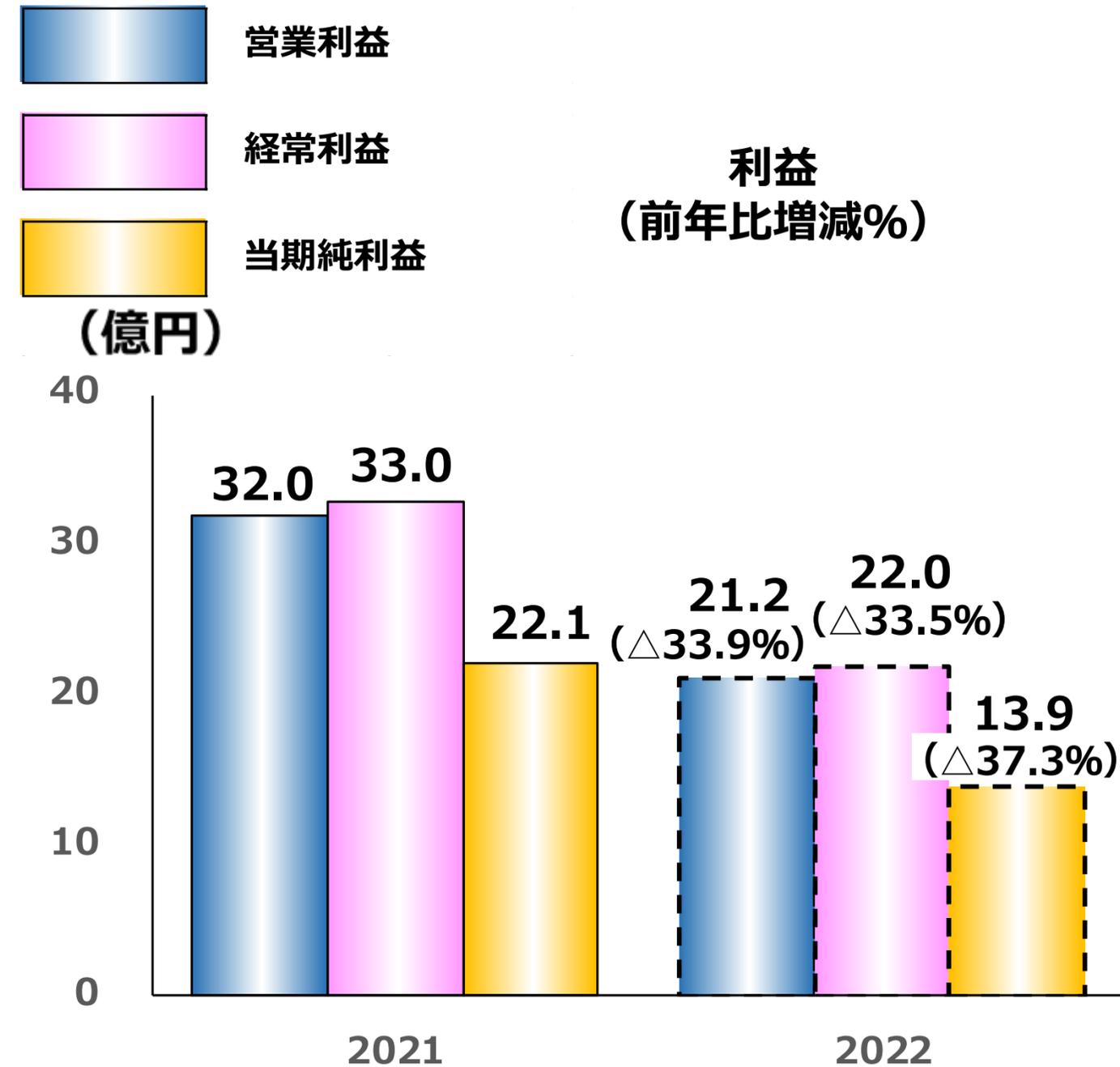
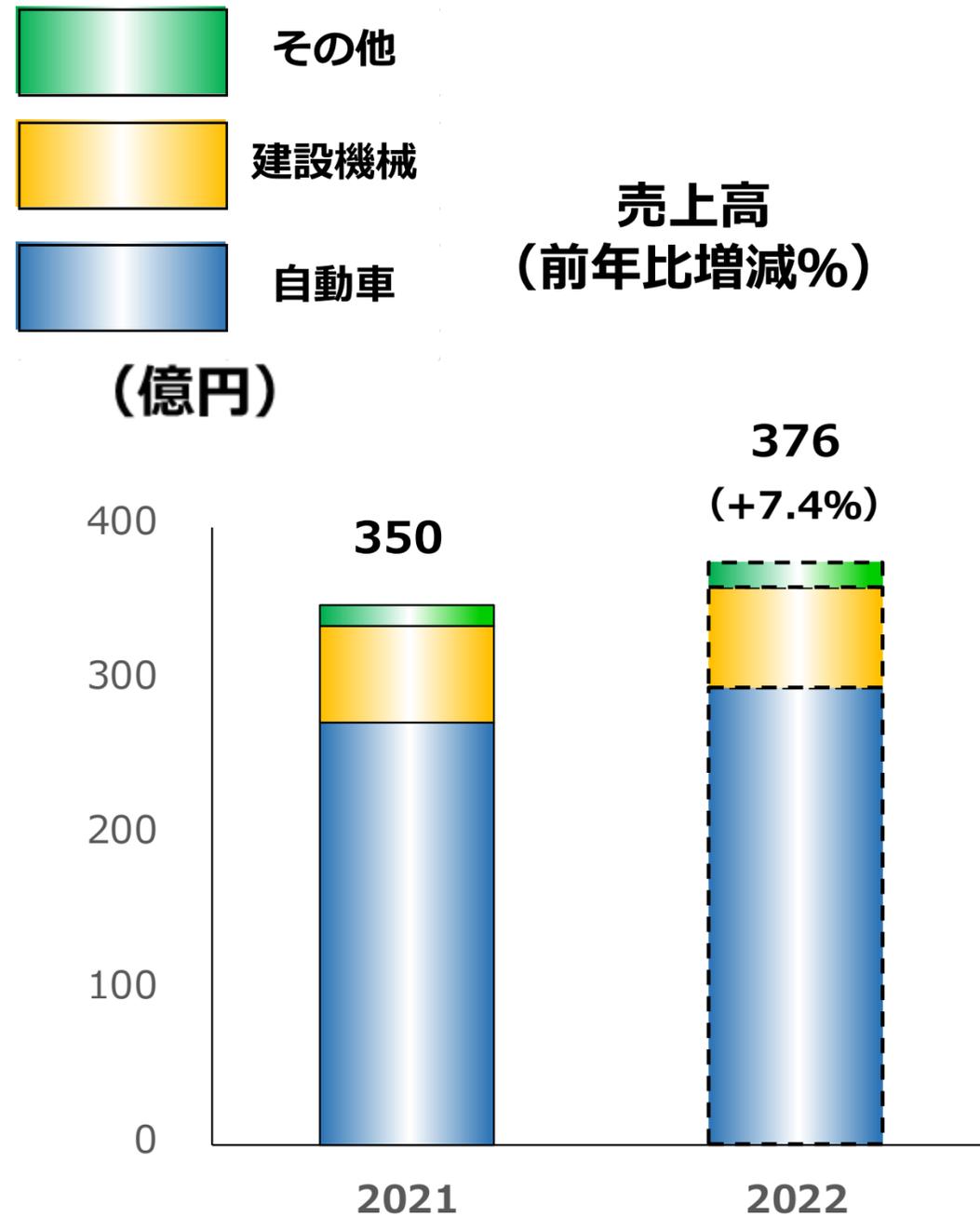


連結営業利益変動要因

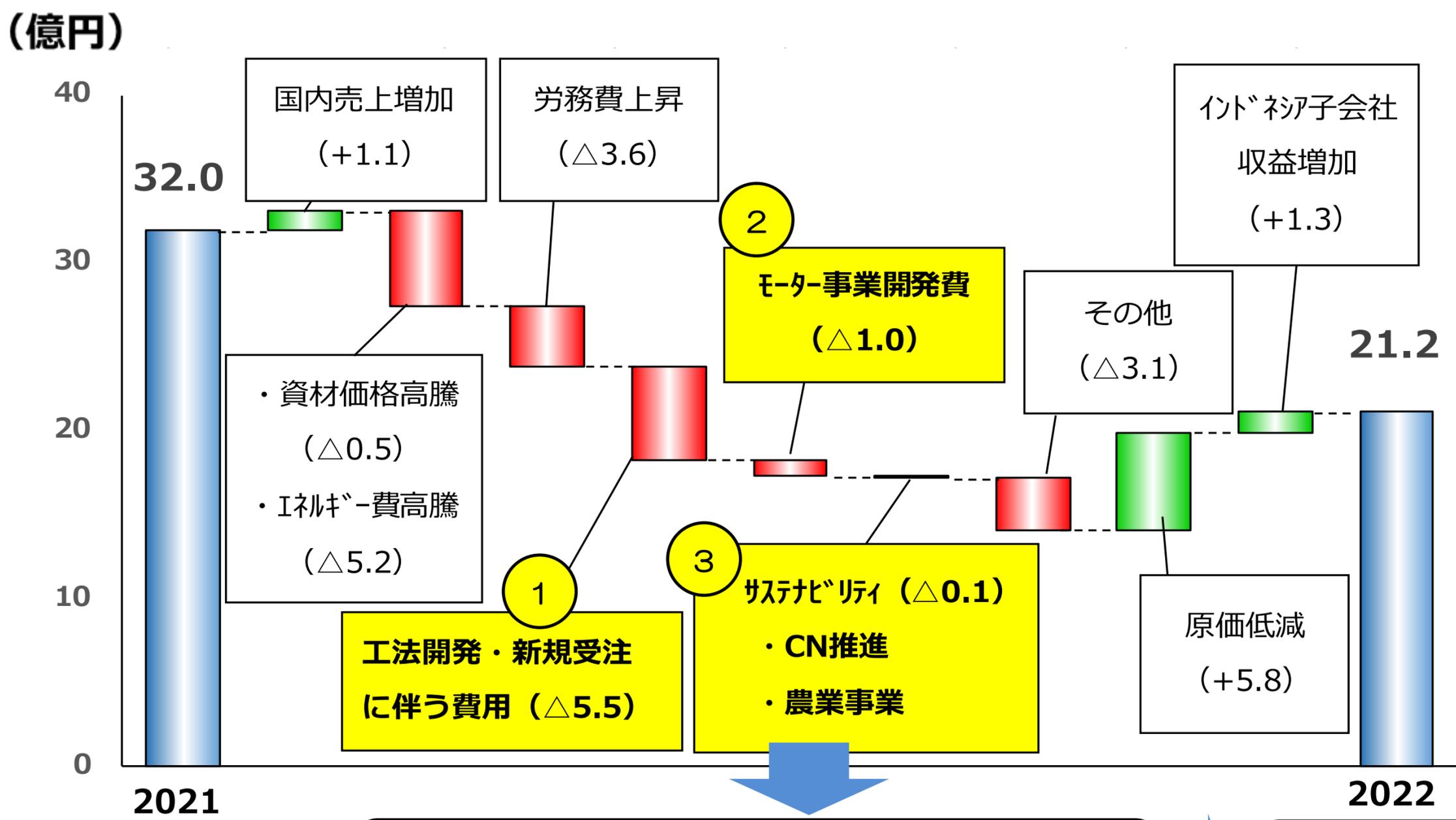


2022年度業績予想について

連結売上高及び利益見通し



連結営業利益変動要因



①+②+③ = △6.6億円
 持続可能な事業構造への変革に伴う先行投資

2021~2025年の5年間で
 設備投資総額160億円 (予測)

2030年ビジョン

～3年目の取組みについて～

- 1 | 外部環境予測
- 2 | 事業面の課題と取組み

1 | 外部環境予測



外部環境予測



カーボンニュートラル実現にむけた動きが加速

- ・当社主力の自動車市場の電動化が急加速

電動化（HEV、PHEV、BEV、FCEV）による
エンジン、変速機市場の縮小スピードが急加速

（参考）トヨタ（30年BEV350万台）ホンダ（40年BEV・FCEV100%）

- ・少子超高齢化（人口減少）、人口都市移転、若者の車離れ等
による国内自動車市場の縮小

- ・工場の脱炭素化は必須



メタルアートグループの売上高80%を占める
自動車市場の構造変化が更に加速

Aggressive Risk Taking

～全員でひたむきに熱きものづくりへの挑戦～

2 | 事業面の 課題と取組み 「原点回帰と変革」

- 2 気候をゼロに 
- 4 質の高い教育をみんなに 
- 5 ジェンダー平等を実現しよう 
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 
- 8 働きがいも経済成長も 
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 
- 12 つくる責任つかう責任 
- 13 気候変動に具体的な対策を 
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう 



原点回帰

01



メタルアートウェイの浸透



02



国内既存事業の収益構造改革



03



海外事業のさらなる収益拡大



04



BCPの推進



05



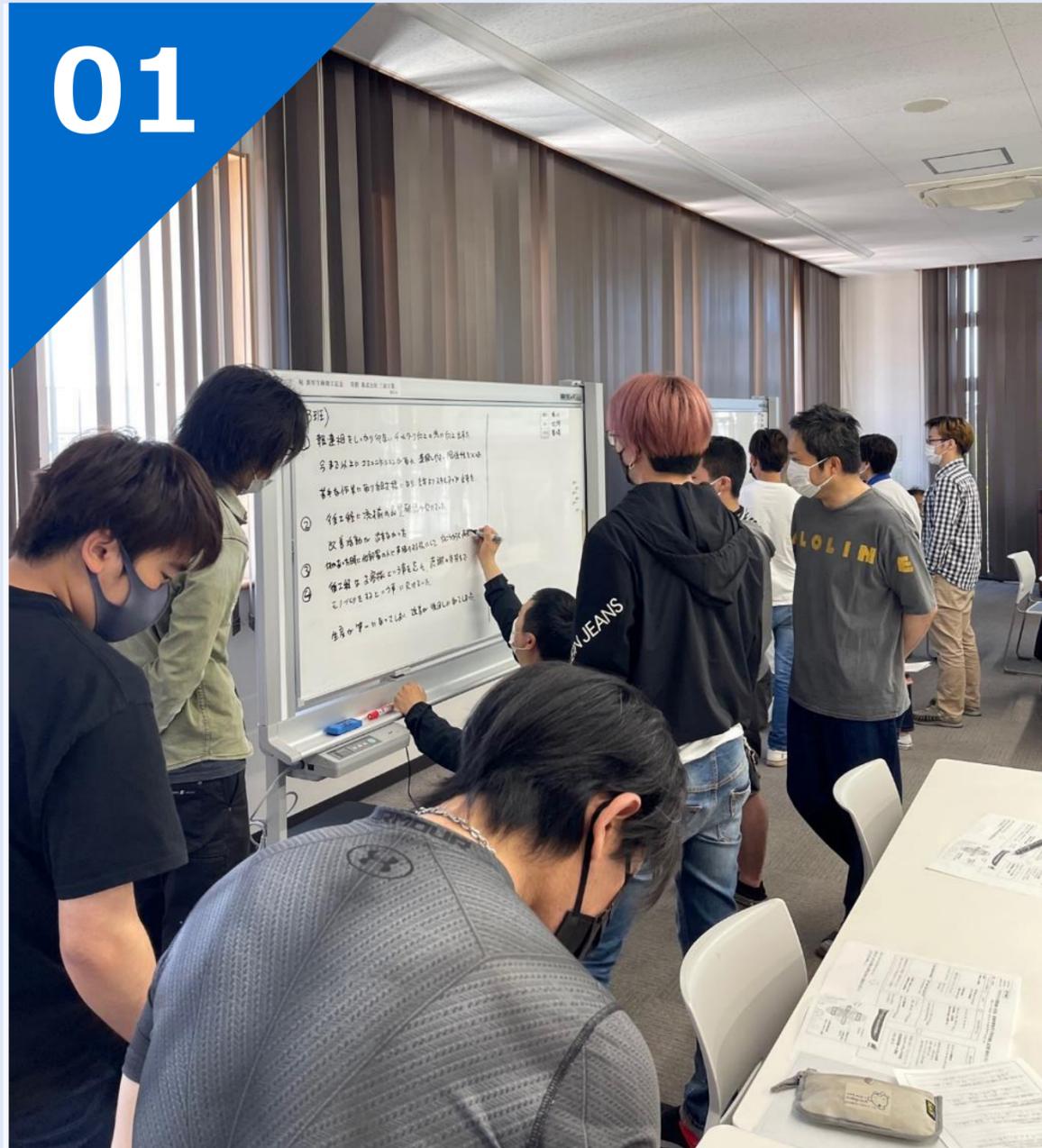
コトづくりの推進





原点回帰

01



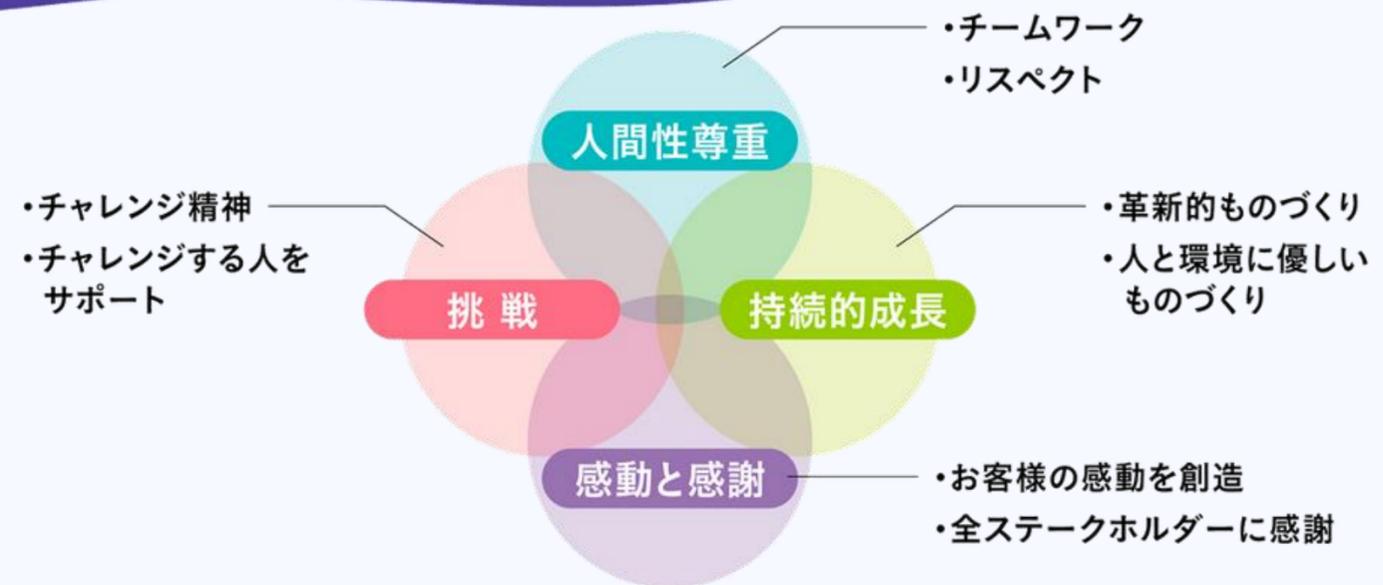
メタルアートウェイの浸透

ひとづくり・文化づくりの継続

社長が直接、全従業員に対して研修を実施

(組織を跨ぐ横串・少人数制・ディスカッション形式)

メタルアートウェイ～私たちの大切な想い～



原点回帰



国内既存事業の収益構造改革

1年目
(2020年度)

2年目
(2021年度)

3年目
(2022年度)

業務改革&DX推進センター
を新設し、取組を加速

省人化への投資
(FA推進、AI・IoT実装)

費用原単位の低減
(全員参加の競争力向上活動)

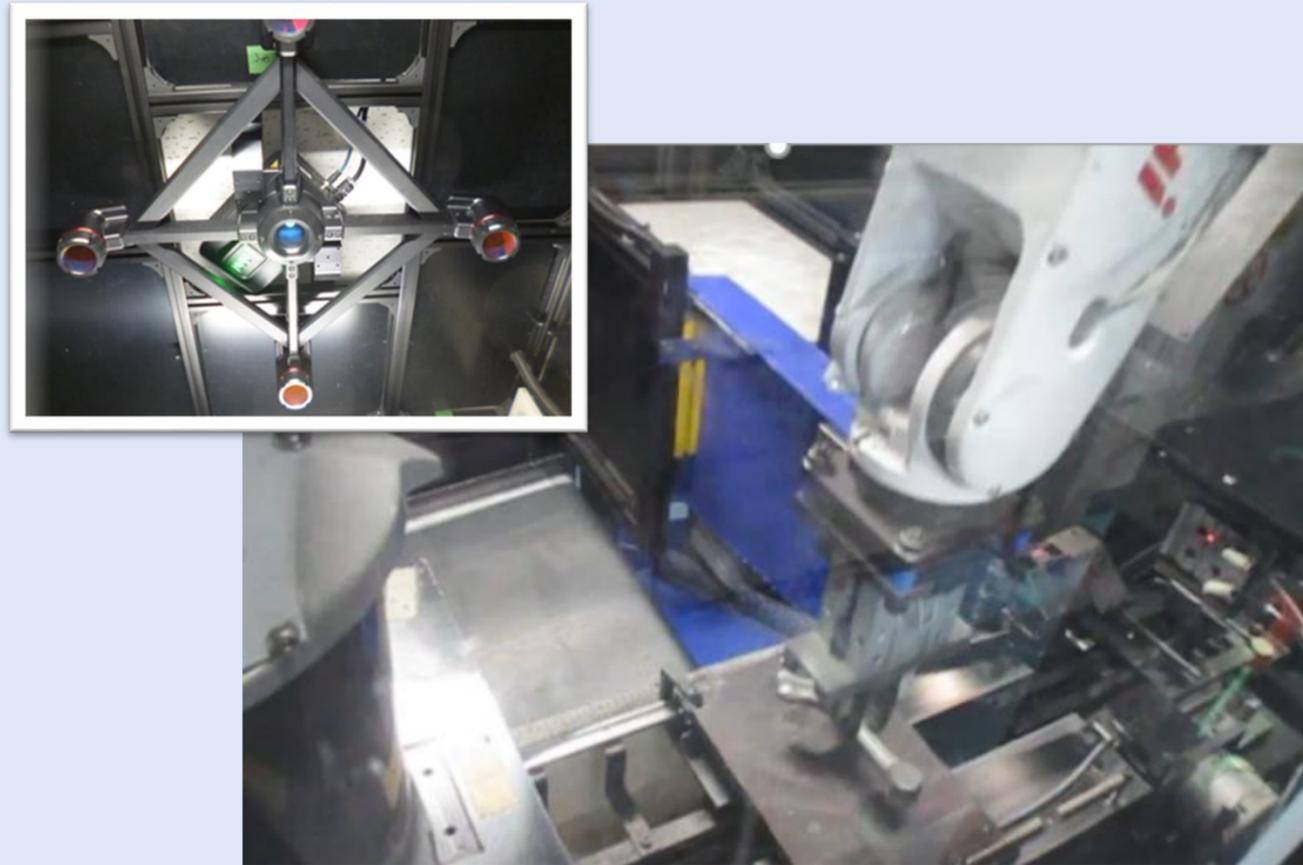


02

少人化の取組み

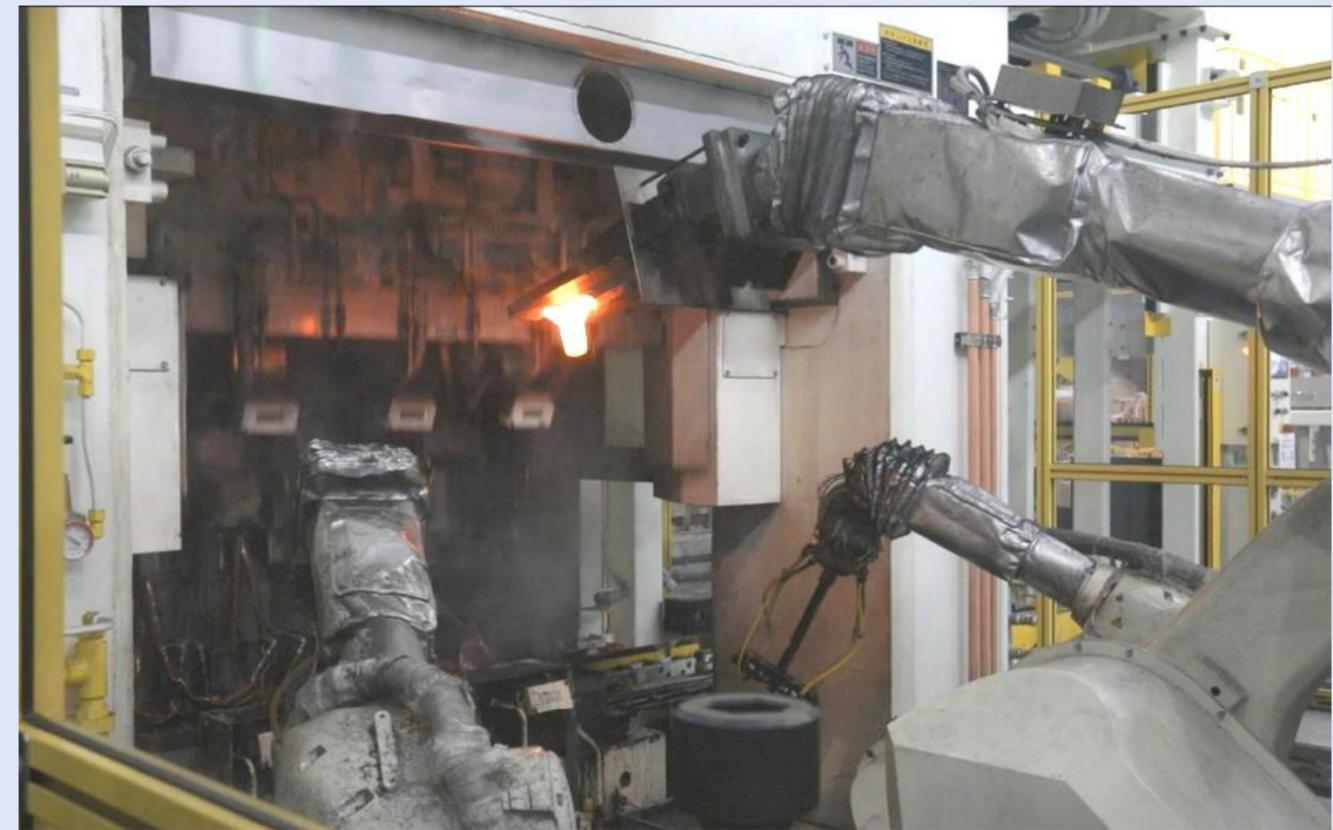


自動画像検査ライン



- ・ 自社設計、システムアップによる低コスト化の実現

少人化鍛造ライン



- ・ ロボットを配置し、材料投入から熱処理・ショットブラスト・冷却・容器投入 まで自動化

ものづくりの進化のため、2019年よりAI・IoTの活用を滋賀大学データサイエンス学部と共同研究開始

原点回帰



海外事業のさらなる収益拡大

【全員参加の競争力向上活動】

・費用原単位低減活動の継続

【既存事業の新規拡販】

・インドネシア自動車市場の構造変化に対応した

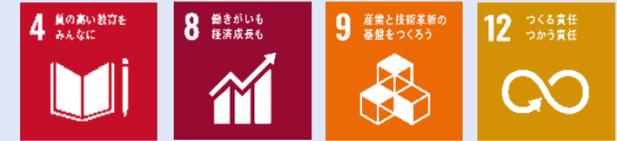
PT.METALART ASTRA INDONESIA の独自の

マーケティング活動強化



03

原点回帰



04

BCPの推進

【南海トラフ等の大規模地震への備え】

- ・ 人命最優先で大規模地震に備えた倒壊、減災、防火対策と生産設備の損傷軽減対策を推進

【サイバー攻撃への備え】

- ・ ランサムウェア攻撃等に対する情報セキュリティ対策強化



原点回帰



05



地下水の飲料水化システム

コトづくりの推進

【地域とのコミュニケーションの充実】

- ・ 毎日16時半～従業員全員で工場内・会社周辺の清掃活動実施
- ・ 新興住宅地「プリムタウン」の花壇整備・運営、時計寄贈
- ・ 「災害時における井戸水の使用に関する協定書」を草津市と締結

【地域との共生：環境負荷低減活動】

- ・ 騒音・振動対策の推進

防音壁の設置および騒音・振動常時監視システム導入

変革

01



写真はイメージ

新たな事業への挑戦



02



写真はイメージ

既存事業の新規拡販



03



カーボンニュートラルの推進



04



写真はイメージ

地域貢献および雇用確保



変革



01

モーター事業への参入

世界的な脱炭素の潮流/自動車業界の100年に1度の大変革期
 による当社主力のエンジン・トランスミッション部品市場縮小
 に備え、2018年3月に未来創造センターを立上げ新事業の創出
 に向けたマーケティングと研究開発を開始
 2020年度よりモーター事業にターゲットを絞り開発を推進中

モーター事業の対象製品および進捗状況



対象製品



写真はイメージ

① e-Axle用モーターおよびインバータ

② モーターコア

・自動車用及び産業機械用モーターがターゲット

進捗状況

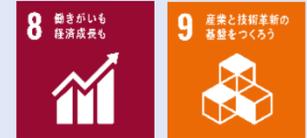
① e-Axle用モーターおよびインバータ

- ・オープンイノベーションにより開発推進中
- ・2022年9月にモーター用評価設備導入
⇒2026年頃の採用を目指す

② モーターコア

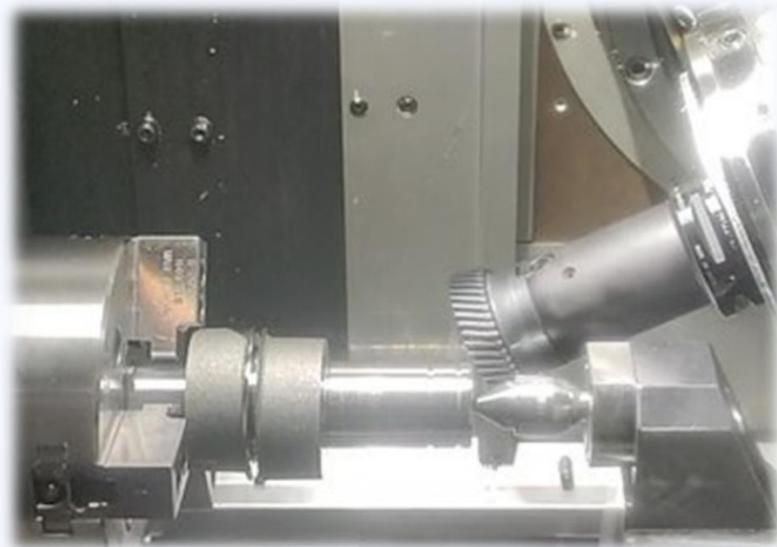
- ・試作、評価設備を設置し、量産技術の手の内化を推進中
- ・2023年5月に水口工場にモーターコア生産工場の建屋完成予定
⇒2025年～2026年頃の採用を目指す

変革



02

既存事業（鍛造、機械加工）の新規拡販



- ・「鍛造から機械加工一貫生産」の強みを活かした
最適工法開発を進め、自動車以外の分野の新規拡販を強化

【事例】

2022年7月に産業機械用部品を「機械加工完成品」で受注

今後に対象部品を増やしていく

2022年～2023年にかけて、弊社馬場第2工場※を産業機械用部品向けに再編

※現状：自動車のトランスミッション部品の機械加工工場

変革



03

カーボンニュートラルの推進

- ・ 2022年3月1日に「CN推進センター」を新設
グループ会社を含めた横串活動として
「CN推進プロジェクト」を立上げ取組を開始

- ・ 活動の概要および目標

【概要】

生産プロセスの脱炭素化、排熱利用

脱炭素電力への置き換え

【目標】

2030年 2013年度比△46%、2050年カーボンニュートラル実現

変革



04

農業事業への参入

- ・ 滋賀県草津市への貢献とサステナビリティの課題のひとつである「継続的、安定的な雇用の確保」を目指す
- ・ 当社の培ってきた「ものづくり」の知見を活かせる
農業事業への参入を決定
- ・ 地域住民の方に喜ばれる果物を中心に
新たなブランド価値を創造

写真はイメージ

農業事業の生産品目および進捗状況



生産品目



写真はイメージ

最初の生産品目は「いちご」に決定

＜選定理由＞

- ①ものづくりの知見を活用できる
- ②人気が高く市場価値が高い
- ③滋賀県産ブランドいちごの知名度向上に貢献

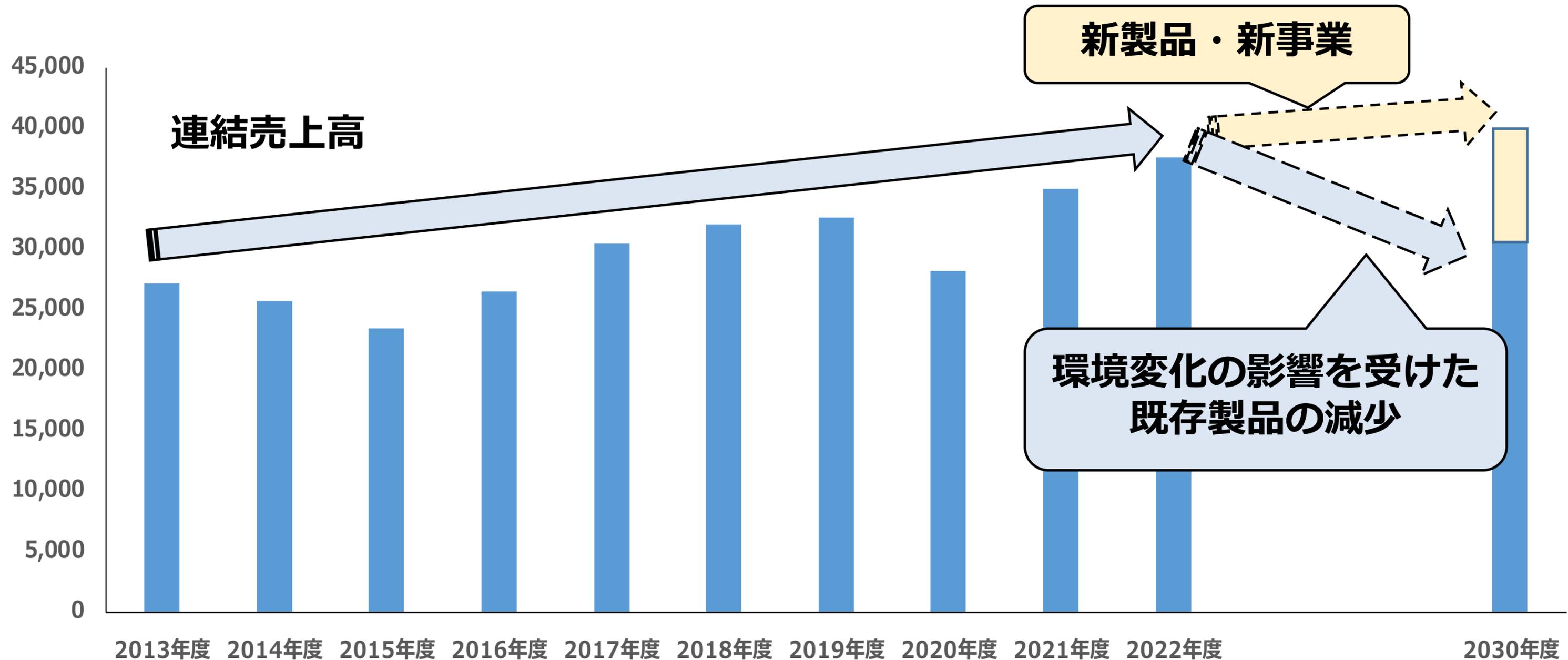
進捗状況

- ①今年9月に農業法人「メタルヴィレッジ」を設立
- ②いちごの栽培研修を2021年度より実施中
⇒2025年～2026年の事業化が目標



2030年ビジョン：ワクワクする会社になろう！

メタルアートウェイを軸に、全員参加で原点回帰と変革に挑戦！
⇒どんな環境変化にも適応できる強靱な企業体質・文化に変わる！



第91期（2022年3月期）連結計算書類

(注)金額は、表示単位未満を切捨てて表示しています。

連結貸借対照表 (要旨)

(2022年3月31日現在)

(億円)

| 科目 | | | 科目 | | |
|----------|-------|------------|------------|-------|------------|
| 科目 | 金額 | 対前年 増減額 | 科目 | 金額 | 対前年 増減額 |
| 流動資産 | 230.1 | 44.1 | 流動負債 | 181.7 | 47.0 |
| 有形固定資産 | 147.9 | 30.3 | 固定負債 | 8.7 | △ 0.1 |
| 無形固定資産 | 0.3 | △ 0.1 | 負債計 | 190.4 | 46.8 |
| 投資有価証券 | 1.6 | 0.1 | 株主資本 | 170.6 | 19.8 |
| その他 | 6.2 | 0.7 | その他包括利益累計額 | 4.9 | 4.8 |
| 投資その他の資産 | 7.9 | 0.8 | 非支配株主持分 | 20.2 | 3.5 |
| 固定資産 | 156.1 | 30.9 | 純資産計 | 195.8 | 28.2 |
| 資産合計 | 386.3 | 75.1 | 負債・純資産合計 | 386.3 | 75.1 |

【1株あたりの当期純資産 5,809円74銭】

連結損益計算書（要旨）

| 項目 | 金額 | 対前期増減率 |
|-------------------------|-----------|--------|
| 売上高 | 350億1千万円 | 23.9% |
| 営業利益 | 32億6百万円 | 81.8% |
| 経常利益 | 33億8百万円 | 59.8% |
| 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 22億1千5百万円 | 62.4% |

【1株あたりの当期純利益 732円78銭】

質疑応答

議案審議

決議事項

- | | |
|-------|------------------|
| 第1号議案 | 剰余金処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第4号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |
| 第5号議案 | 取締役賞与支給の件 |
| 第6号議案 | 取締役及び監査役の報酬額改定の件 |

第1号議案

剰余金処分の件

※招集ご通知3頁をご覧ください

期末配当に関する事項

(1) 当社普通株式1株につき 44円
総額 133,033,912円

(2) 効力発生日 2022年6月27日

(参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
|----------|--------|--------|--------|
| 2022年3月期 | 30円00銭 | 44円00銭 | 74円00銭 |
| 2021年3月期 | 0円00銭 | 45円00銭 | 45円00銭 |

※ (総株式数3,157,382株-自己株式数133,884) *44円/株=133,033,912円

第2号議案

定款一部変更の件

※招集ご通知3頁から6頁をご覧ください

第3号議案

取締役5名選任の件

取締役候補者

※招集ご通知7頁から9頁をご覧ください



友岡正明

[地位および担当]
代表取締役社長

[候補者属性]
再任



武田正臣

[地位および担当]
常務取締役

[候補者属性]
再任



福本照久

[地位および担当]
取締役
PT.METALART ASTRA
INDONESIA代表取締役社長

[候補者属性]
再任



竹林満浩

[地位および担当]
取締役
(公認会計士)

[候補者属性]
再任
社外
独立



藤井正大

[地位および担当]
取締役
(弁護士)

[候補者属性]
再任
社外
独立

第4号議案

補欠監査役 1 名選任の件

補欠監査役候補者

※招集ご通知10頁をご覧ください



菅原康浩

[地位および担当]
執行役員

[候補者属性]
再任

第5号議案

取締役賞与支給の件

※招集ご通知11頁をご覧ください

取締役3名（社外取締役を除く）

総額 23,760千円

第6号議案

取締役及び監査役の報酬額改定の件

※招集ご通知11頁をご覧ください



会社概要

| | |
|---------|-------------------|
| 会社名 | 株式会社メタルアート |
| 代表取締役社長 | 友岡 正明 |
| 資本金 | 21億4,348万円 |
| 設立年月日 | 1943年8月6日 |
| 従業員数 | 1,022名（2022年4月時点） |

役員（2022年6月現在）

| | |
|----------|---------------|
| 代表取締役社長 | 友岡 正明 |
| 常務取締役 | 武田 正臣 |
| 取締役 | 福本 照久 |
| 取締役（非常勤） | 竹林 満浩 / 藤井 正大 |
| 監査役 | 溝井 辰雄 |
| 監査役（非常勤） | 竹田 眞也 / 笛田 薫 |

株式会社メタルアート

〒525-0059 滋賀県草津市野路3丁目2番18号

 077-563-2111  contact@metalart.co.jp

<https://www.metalart.co.jp>